

パプアニューギニア国でのオイルサーチ社からの探鉱鉱区新規取得およびガス開発事業展開のための同社との事業提携について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:古関 信)は、1月14日、パプアニューギニア国の石油・天然ガス開発企業であるオイルサーチ社と、鉱区権益譲渡契約および同国でのガス開発事業を両社で協力して展開していくための事業提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

鉱区権益譲渡契約の締結により、当社は、オイルサーチ社がパプアニューギニア国において保有する陸上、海上合計4探鉱鉱区「PPL219鉱区20%、PPL239鉱区20%(以上陸上鉱区)、PPL234鉱区20%、PPL244鉱区10%(以上海上鉱区)」を取得しました。

今回取得した4探鉱鉱区については、新日本石油開発株式会社100%出資子会社のNippon Oil Exploration(Niugini)が権益保有会社となり、2009年より2011年にかけて探鉱作業を実施する予定です。

さらに、事業提携契約の締結により、今後もガス田の新規発見・開発が見込まれるパプアニューギニア国において、両社が協力してガス資源商業化の事業機会拡大を目指していくことになります。

当社グループは、パプアニューギニア国において、1990年より原油の探鉱・開発に従事し、2013年 10月-12月期中のLNG生産開始を予定している同国初のLNGプロジェクト(PNG LNGプロジェクト)に参画しております。PNG LNG プロジェクトにつきましては、2008年12月にオーストラリアのガス・電力供給会社であるAGL Energy社が保有していたプロジェクト権益3.6%を取得し、その権益比率を5.3%にまで拡大しております。

オセアニア地域は当社グループの石油ガス開発におけるコア・エリアの一つであり、今後とも同地域において積極的に事業を展開し、一貫操業体制の確立とエネルギーの安定供給のため、一層の努力を続けてまいります。

記

1. 新規取得鉱区、権益比率および他の権益保有者

	陸上鉱区		海上鉱区	
	PPL219	PPL239	PPL234	PPL244
Oil Search Limited 或いはその100%子会社 (PPL219、PPL239、PPL234のオペレーター)	71%	80%	80%	30%
Nippon Oil Exploration(Niugini)Pty Ltd	20%	20%	20%	10%
Merlin Petroleum Company(※)	9%			
Talisman Oil Limited (PPL244のオペレーター)				35%
その他				25%

※Merlin Petroleum Company:新日本石油開発関連会社

2. オイルサーチ社との事業提携契約の概要

- (1) 契約締結日: 2009年1月14日
- (2) 契約当事者: 新日本石油開発およびOil Search Limited
- (3) 契約目的: パプアニューギニアにおけるガス商業化およびガス資源量確保のための相互協力
- (4) 契約期間: 5年(2009年から2014年)

3. オイルサーチ社概要

- (1) 商号: Oil Search Limited
- (2) 代表者: Peter Botten
- (3) 資本金: 639百万ドル
- (4) 株主構成: 主要株主(オーストラリア国シドニー証券取引所上場)
・IPBC(パプアニューギニア国政府持株公社) 17.6%
・HSBC等機関投資家

(5) 売上高及び当期利益

(百万米ドル)				
	2005年	2006年	2007年	2008年 (上半期)
売上高	664	645	719	467
税引後利益	200	208	141	133

(6) 原油・ガス生産量

	2005年	2006年	2007年	2008年 (上半期)
生産量 原油(百万BBL)	11.1	9.2	9.0	3.8
生産量 ガス(10億立方フィート)	5.4	5.1	4.8	2.7
原油・ガス生産量(百万BOE)	12.2	10.2	9.8	4.3

以上

別添資料  [新規取得鉱区の位置図](#)(PDF:312.1KB)